



CELEBRATE
ROTARY

100 Years

ロータリーを 祝おう 100年の歩み

2004～2005年度 国際ロータリーのテーマ

第2560地区
ガバナー — 横山 芳 郎
会 長 — 渡 邊 喜 彦
会長エレクト — 小 越 憲 泰(クラブ奉仕A)
副 会 長 — 渡 辺 勝 利(クラブ奉仕B)
幹 事 — 五十嵐 寿一
S A A — 船 越 正 夫
会 計 — 荻 根 澤 隆 雄

例 会 日 — 毎週水曜日 12:30～

例会場及び 事務局 — 三条市旭町2-5-10
三条信用金庫本店内

例 会 場 — TEL 35-3311

事 務 局 — TEL 35-3477
FAX 32-7095

E-mail:sanjo-ss@web-niigata.ne.jp

web:http://www.soho-net.ne.jp/rotary/

(はshiftを押しながら“へ”のキーを押してください)



本日の出席会員数	66名中 48名
先々週出席率	84.38 %

ビジター

三条南より 長谷川晴生さん
三条ローターアクトクラブ 小林克則さん

ゲスト

三条市役所生涯学習課 主査 田村浩司様

先週のメイクアップ

9/2 見附へ
細井増雄さん

会長挨拶

渡邊喜彦 会長



みなさんこんにちは。本日のお客様は三条南クラブより長谷川さん、三条ローターアクトクラブより小林さん、ようこそおいで下さいました。また、本日卓話をお願いしました三条市の生涯学習課主査 田村浩司様、お忙しい中ありがとうございます。どうぞよろしくお願い致します。

さて、先日起きたロシアのテロ武装グループの学校襲撃事件、大変悲しい事件がおきました。亡くなられた方々の御冥福をお祈り申し上げます。

そして、なぜテロが止まないのか、どうして話し合い解決できないのか、平和な日本のいる私には考えられません。改めて我々は、日本という素晴らしい国に住んでいることに感謝せずに居られません。

先日、総合教育研究所というところのメールマガジンを見ておりましたら、次のようなことが書いてありました。参考になるかと思い一部をお話しさせていただきます。

「もし、現在の人類統計比率をきちんと盛り込んで、世界を100人の村に縮小するとどうなるでしょうか。」
「その村には...57人のアジア人、21人のヨーロッパ人、14人の南北アメリカ人、8人のアフリカ人となります。そして52人が女性で、48人が男性です。」
「70人が有色人種で、30人が白人です。」
「そして、30人がキリスト教で後の70人がキリスト教以外の宗教者です。」

.....6人が全世界の富の59%を所有し、その6人ともがアメリカ国籍です。

80人は、標準以下の住居環境に住み、70人は文字が読めません。

50人は、栄養失調に苦しみ、1人が瀕死の状態にあり、1人は今生まれようとしています。.....もし、あなたが今朝、目が覚めたとき、病気でなく健康だなと感じることができたなら.....あなたは、いま生き残ることのできないであろう100万人の人たちより恵まれています。

もし、あなたが戦いの危険や投獄される孤独や苦悩、あるいは飢えの悲痛を一度も体験したことがないのなら.....あなたは世界の5億人の人たちより恵まれています。

考えてみると、働く仕事があり、美味しいものが食べられ、自由を満喫できる生活は、本当に幸せな人生なのに、つい感謝を忘れてしまいがちです。

今日も「ありがとう」を唇に。おしみなく「ありがとう」「ありがとう」を言いましょ。

以上、本日の会長挨拶を終わります。

藤田説量さん

台風無事通過、御同慶です。

吉井俊介さん

18号台風もまあまあで無事に通り過ぎて行きました。風に弱い家内も今朝ホッとしていました。

船越正夫さん

杉山さん、先週はお世話になりました。

田村様、卓話ありがとうございます。

外山雅也さん

探し物が今朝出てきましたのでホッとしました。

川瀬康裕さん

先週「全国早期痴呆研究会」を開催させていただきました。

清水良一さん

今年も“風の盆”に行ってきました。今回で10回目です。すっかりとりこになりました。

田村浩司様を歓迎して。

小柳直人さん

日曜日、小沢征爾のサイトウキネン フェスティバルを見てきました。ドイツ語のオペラで、せっかく行ったのですが、ほとんど寝てました。

山田富義さん

委員会報告で1人1,000円と申しましたが、10,000円のまちがいです。宜しく願います。

高森章仁さん

よいことがありました。スマイルボックスに協力いたします。

会田二郎さん、杉山幸英さん、五十嵐寿一さん、

樺山仁さん、石塚欣司さん

田村様、卓話ご苦労様です。楽しみにしております。

9月8日分 ￥ 24,000

今年度累計 ￥ 209,000

ニコニコBOX

渡邊喜彦さん

台風18号もあまり被害が無くホッとしております。本日卓話をお願いしました三条市役所の田村さん、御苦労様です。

捧 賢一さん

三条八幡宮本殿鞘殿上棟式を完了しました。ありがとうございます。

熊倉昌平さん

八幡宮のさや殿の上棟式を祝して。

五十嵐昭一さん

台風18号も無事通過し、被害もなく一安心しました。

八幡宮・本殿・さや殿の上棟式が終わりました。これからが本番です。

広岡豊作さん

美保空予科練の集まりに出席しました。体調と晩酌の話で終始しました。16～17歳の面影が感じられました。

三条 RAC 小林克則会長

皆様こんにちは。



7月に例会に出席したときは、会員は11名でしたが、女性が1名増え、現在12名になりました。水害により、当時11名の会員のうち、4名が被災しましたが、毎週日曜日に当クラブ会員と、県内のローターアクトクラブ会員が、復興・復旧のボランティア活動を行いました。三条新聞でご存知の方もいらっしゃると思いますが、市内の公園2ヶ所の清掃を行いました。市民26名を含む会員で活動しましたが、その中の女性が1人入会しました。今年度は、そういった活動でローターアクトクラブを知ってもらい、会員の増強を図って行きたいと思っております。

卓 話

生涯学習課 主査 田村浩司様



三条市教育委員会生涯学習課の田村です。

私は、生涯学習課で文化財の保護・保存・活用・遺跡の発掘調査の仕事をしています。発掘によって出土した物を分析し、当時の様子を知ることが出来ます。今日は、お手元の資料に沿って中世の時代の

話をしたいと思います。

中世とは、鎌倉時代から江戸時代が始まるまでを中世とっております。今回は、その中で、国道403号線沿いのバイパスの工事に伴い発見された藤ノ木遺跡と渡良瀬橋付近の下町遺跡についてお話しいたします。

遺跡を調査していると色々なものが出てきます。藤ノ木遺跡は、15世紀頃の村の遺跡で、水に囲まれた立派な屋敷跡や、当時の柱の根元が腐らずに残っていたり、井戸なども見つかりました。また、青磁、陶器、完全な形の鉄なべなどが出てきました。これは、全国的にも珍しく、貴重な資料となりました。青磁などは、当時中国から輸入されましたが、流通経路として、中国から朝鮮に渡り、九州から船で新潟の

各村々に持ち込まれたと考えられています。

下町遺跡は、大崎地区で発見された遺跡です。この遺跡は、古いものでは15世紀から、新しいもので戦国時代までの遺跡が、何層にもなって発見されました。ここで注目されるのは、鉄なべなどの鋳型です。15世紀の大崎地区は、「大崎保」と呼ばれていて、そこを本拠地とした「大崎鋳物師」といわれる職人集団がいたとされます。その職人たちが各地に出向き、梵鐘を鋳造したり、鍋などの製品を作り、売り歩いていたことがわかっています。

興味深い資料が福島県の伊佐須美神社に残っています。この神社に奉納されている梵鐘に、文明6(1474)年に大工蒲原郡大崎住妙実らによって鋳造されたと記されています。当時の大崎鋳物師の技術が大変高く、地元だけではなく、八十里越をして隣国にまで出かけ、活躍していたことを知る大変重要な資料です。

皆さんの中で、遺跡を調べ、歴史を残してどうするのか、と思われる方もいらっしゃると思います。歴史は地域の人々が築いてきた力でありまして、潜在・歴史は、人々の心や体に蓄積されます。私たちの住んでいる三条には、素晴らしい技術があり、ふとしたことでその力が発揮させられます。そういったことを知っているのと、知らないのでは、大分違うと思います。子供たちにそれらの立派な歴史を伝えてあげたいと思います。





次々週例会 9月22日 休 会

次々週例会 9月29日 「新世代のための月間」

